

記 者 発 表 資 料	
発表先	新潟県政記者クラブ
	新潟県政記者クラブ
	新潟市政記者クラブ



国土交通省北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所

平成27年 9月 4日

発表をもって解禁

「第16回 新潟技調 講演会」を開催します

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所(新潟技調)の主催により、「第16回新潟技調 講演会」を開催します。

北陸の海と空の「みなとづくり」を分かり易く伝え、市民の皆様に港への関心と理解を深めていただくことを目的として、毎年開催しています。

近年、高度経済成長期に集中的に整備した施設が徐々に設計耐用年数を迎えつつあります。

基調講演の講師、港湾空港技術研究所 加藤絵万氏は、「港湾の施設の点検診断ガイドライン」の執筆・編纂に携わった立場から、効率的な点検診断の実施に向けての取り組みなど「港湾施設の維持管理について」と題して、ご講演いただきます。

また、維持管理に関連した「海底地形探査装置の活用」や「伏木富山港(富山地区)耐震強化岸壁の検討」についてもご報告いたします。

○日 程:9月24日(木) 13時30分～15時00分

○会 場:新潟市民プラザ (NEXT 21 6階) 【新潟市中央区西堀通 6-866】

○プログラム:13時00分 開 場

13時30分 開 演

13時35分 挨拶 新潟港湾空港技術調査事務所長

13時40分 基調講演「港湾施設の維持管理について」

国立研究開発法人 港湾空港技術研究所

構造研究領域構造研究チームリーダー 加藤 絵万 氏

14時20分 報 告「海底地形探査装置を活用した港湾構造物調査の成果と装置の運用について」

新潟港湾空港技術調査事務所 柿崎 慶治

「隣接岸壁の挙動を考慮した伏木富山港(富山地区)耐震強化岸壁取付部の構造検討について」

新潟港湾空港技術調査事務所 後藤 佑介

15時00分 閉 会

○参 加 費: 無料

○募集定員: 300名 【先着順】

○応募方法: FAX、はがき、Mail にて参加希望者の氏名と連絡先をご連絡下さい。

〒951-8011 新潟市中央区入船町 4-3778

FAX: 025-227-1205

E-mail: gichoinfo@pa.hrr.mlit.go.jp

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所

副所長 岩崎 正二

TEL 025-222-6115

第16回 新潟技調 講演会

開催日：平成27年9月24日（木）

会場／新潟市民プラザ(NEXT21 6階)
新潟市中央区西堀通六番町866
主催／国土交通省 北陸地方整備局
新潟港湾空港技術調査事務所
共催／(一社)日本埋立浚渫協会 北陸支部

基調講演要旨

「港湾施設の維持管理について」

近年、高度経済成長期に集中的に整備した施設が徐々に設計耐用年数を迎つつある。港湾の基幹的役割を果たす係留施設では、平成48年には建設50年以上を経過する施設数が全体の60%に達する見込みとなっている。

氏は、国土交通大臣が定める点検診断の方法として「港湾の施設の点検診断ガイドライン」の執筆・編集に携わると共に発刊に併せて全国でガイドラインの講習会を行っておられ、今回は、ガイドラインの概要のほか効率的な点検診断の実施に向けての取り組みなどについて、ご講演いただきます。

講師プロフィール



講師： 国立研究開発法人 港湾空港技術研究所 構造研究領域構造研究チームリーダー
加藤 絵万 氏

略歴： 1997年(H09) 東京工業大学 工学部 土木学科卒業
2002年(H14) 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 博士課程修了、博士(工学)取得
2002年(H14) (独) 港湾空港技術研究所 地盤・構造部構造強度研究室 研究官
2013年(H25) (独) 港湾空港技術研究所 構造研究領域構造研究チームリーダー(ライフサイクルマネジメント支援センター 上席研究官 併任)
2015年(H27) 現職

プログラム

13:00	開 場
13:30	開 会
13:35	挨拶 新潟港湾空港技術調査事務所長 松田 茂
13:40～14:20	基調講演 ・「港湾施設の維持管理について」
14:20～15:00	報 告 ・「海底地形探査装置を活用した港湾構造物調査の成果と装置の運用について」 新潟港湾空港技術調査事務所 柿崎 慶治 ・「隣接岸壁の挙動を考慮した伏木富山港(富山地区)耐震強化岸壁取付部の構造検討について」 新潟港湾空港技術調査事務所 後藤 佑介
15:00	閉 会

申込方法

定員：300名(先着順)
申し込み：FAX、はがき、Mailで裏面の内容をお送りください。
〆切：9月15日(火)必着
●住所：〒951-8011 新潟市中央区入船町4丁目3778番地
●FAX：025-227-1205 ●Mail：gichoinfo@pa.hrr.mlit.go.jp
問い合わせ先：新潟港湾空港技術調査事務所 調査課 025-222-6115(代)

新潟港湾空港技術調査事務所の役割 未来へ導く確かな技術

〈未来に向かう技術開発〉

- 港や海岸などの環境を守るための技術開発
- コスト削減につながる新設計手法の確立
- 港などの構造物保全のための技術開発

〈港の安全のために〉

- 航行安全・海洋環境保全のための作業船の整備
- 安全施工のための技術開発

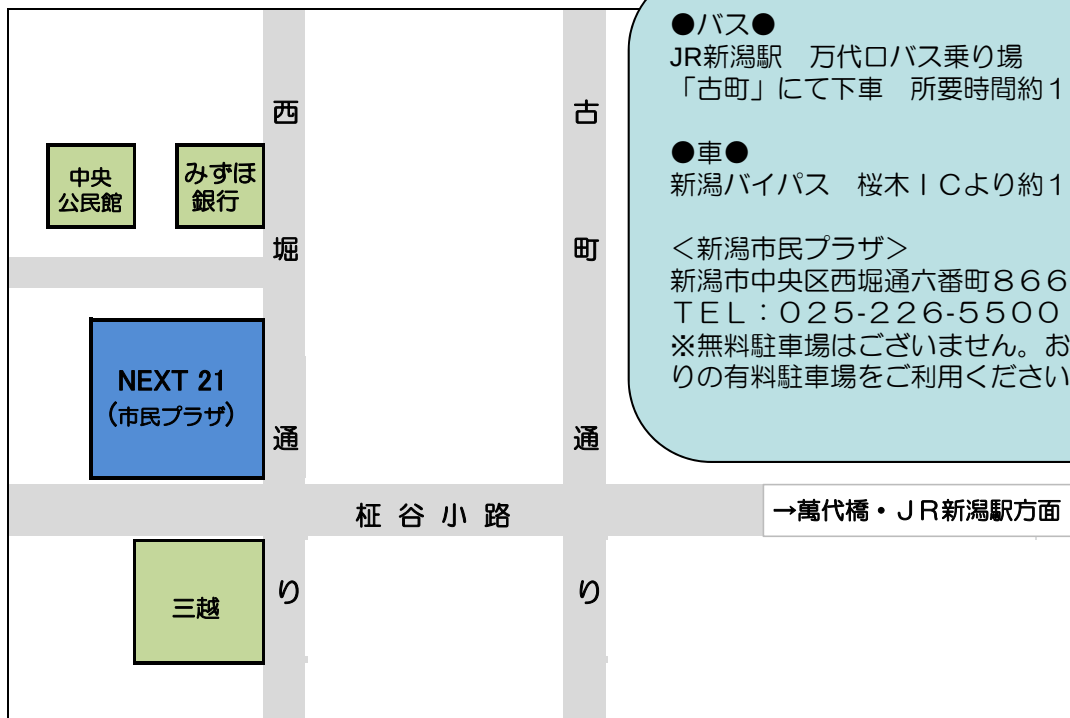
〈人々の暮らしのために〉

- 人々の暮らしを支える物流拠点となる港などの設計
- だれもが使いやすく、安全で親しまれる公共施設的设计

〈海を知るために〉

- 港の整備に必要な不可欠な波などのデータベースの管理・活用
- 波や港の構造物などに関する調査・実験

会場までのアクセス



●バス●

JR新潟駅 万代口バス乗り場
「古町」にて下車 所要時間約10分

●車●

新潟バイパス 桜木ICより約15分

＜新潟市民プラザ＞

新潟市中央区西堀通六番町866 NEXT21 6階
TEL: 025-226-5500

※無料駐車場はございません。お車でお越しの際は、もよりの有料駐車場をご利用ください。

→萬代橋・JR新潟駅方面

第16回 新潟技調 講演会

申込用紙

下記の事項をFAX・はがき・Mailでお送り下さい。

ふりがな 氏 名	住所または所属会社名	電話番号
-----	〒	
-----	〒	
-----	〒	

(個人情報、本講演会の開催目的以外には使用しません。)

FAX : 025-227-1205

Mail : gichoinfo@pa.hrr.mlit.go.jp